

令和元年（2019年）第2回町田市議会 定例会 建設常任委員会

【件名】町田市立陸上競技場観客席増設について

1 趣旨・背景

2018年第1回町田市議会定例会において、2018年度当初予算に計上した「観客席増設実施設計委託料」に係る整備工事費の町田市負担予定額が未だ過大であり、市民に理解を得る情報提供の徹底と最大限に町田市負担の圧縮を求めるとの附帯決議を受けました。このことを受けまして、課題解決に向けた取り組みについて、報告するものです。

2 課題解決に向けた取り組みについて

（1）整備工事に関する情報提供について

- ・町田市ホームページ及び広報まちだにおいて、事業の目的や工事費削減の方策、交通アクセスの改善、F C町田ゼルビアの地域貢献などの情報提供を図っております。2019年2月からは、工事の進捗状況が確認できるように工事写真の掲載を開始いたしました。

（2）整備工事費の町田市負担分の圧縮について

① 国、東京都、関係団体等の各種補助金等の探求

- ・東京都オリンピック・パラリンピック準備局のスポーツ施設整備補助金について、2019年7月の申請に向けて東京都との調整や手続きの準備を進めております。今後も引き続き、国等に制度改正を含め補助金等の支援要請を行ってまいります。

② 当該サッカーチーム運営会社の興業主としての努力（資金面等）勸奨

- ・バス運行の増強、臨時シャトル便の運行、臨時駐車場の確保等の対応を引き続き行っており、交通アクセスの更なる改善に努めております。
- ・試合後のアフターゲームショウの開催、キッチンカーの営業時間の延長を継続して行い、帰り時間の分散化を図っております。
- ・市民感謝デーの開催や町内会自治会への観戦招待によるスポーツ振興、キッチンカー出店における市内業者優先などの取り組みも継続して行っております。

③ 民間資本の活用

- ・ 2018年11月1日から募集を開始しました、「トップスポーツを観戦できる環境を町田に！」のふるさと納税につきましては、5月31日現在、3519万8000円の寄付を受けております。
- ・ ネーミングライツについては、命名権料を年間1500万円以上及び契約期間を3年間以上として、2019年8月から募集を開始する予定です。

④ 当該事業における費用対効果を最大限にする投資額の適正化

- ・ 整備費について、実施設計においてもさらなる削減を図り、基本設計の時点から約4億3000万円縮減し、総額約44億5000万円になる見込みです。
- ・ 2018年度に引き続き2019年度においても、FC町田ゼルビアのホームゲームの他に、ラグビートップリーグの試合、各種陸上競技大会、まちだ〇ごと大作戦等を開催し、多くの方にご来場いただく予定です。
今後も引き続き、集客力のあるスポーツ大会やイベントの誘致に努めてまいります。

3 今後のスケジュール

2019年	9月	第3回市議会定例会へ上程、議決後整備工事契約
2020年	1月	ネーミングライツの導入
2021年	2月	新設スタンドの使用開始